



ファブリック インターコネクットのインストール

この章は次のトピックで構成されています。

- [コンピューティング ノードのインストール ガイドラインと制限事項 \(1 ページ\)](#)
- [ファブリック インターコネクト ファン の取り付けと取り外し \(2 ページ\)](#)
- [ファブリック インターコネクットの構成 \(6 ページ\)](#)

コンピューティング ノードのインストール ガイドラインと制限事項

Cisco UCS X410c M7 コンピューティング ノードを Cisco UCS X9508 シャーシに取り付ける場合は、次の制限に注意してください。

- コンピューティング ノードはダブルハイトであるため、UCS X9508 シャーシの 2 つの スロットを占有します。
- コンピューティング ノードの最初のリリースで、コンピューティング ノードが Cisco UCS X440p PCIe ノードも含まれるシャーシにインストールされている場合、どのモジュールをどのスロットにインストールできるかについて制限があります。
 - Cisco UCS X440 PCIe ノードはスロット 1 と 5 でのみサポートされ、Cisco UCS X410c M7 コンピューティング ノードはすぐ右側のスロット（それぞれスロット 2/3 と 6/7）でサポートされます。
 - スロット 4 および 8 では Cisco UCS X410c M7 コンピューティング ノードはサポートされていませんが、これらのスロットは、Cisco UCS X210c M7 または Cisco UCS X210c M6 コンピューティング ノードなどの他のシングル スロット ノードをサポートできます。

これらのスロット割り当てにより、コンピューティング ノードがシャーシ内の正しい場所に確実にインストールされます。

ファブリック インターコネクット ファンの取り付けと取り外し

Cisco UCS X シリーズ ダイレクト ファブリック インターコネクット 9108 100G には、オンボードファン (UCSX-RSFAN=) が含まれています。これらのファンは、ファブリックインターコネクットと UCS インテリジェントファブリック モジュール (IFM) の間で交換可能ですが、Cisco UCS X9508 サーバシャーシのファンとは交換できません。一般的な構成では、ファブリック インターコネクットで 1~3 の番号が付いた 3 つのファンがあります。



(注) ファブリック インターコネクット (UCSX-RSFAN=) のファンは、サーバシャーシ全体に冷却と換気を提供するシャーシファン モジュール (UCSX-9508-FAN) とは異なります。これら 2 種類のファンの間には互換性はありません。

ファブリック インターコネクットのファンを交換するには、次の手順を活用します。

- [ファブリック インターコネクット ファンの取り外し](#)
- [ファブリック インターコネクット ファンの取り付け](#)

ファブリック インターコネクットの取り外し

ファブリック インターコネクットはペアで展開する必要があるため、1つ取り外す場合は、通常のランタイム動作のために別のファブリック インターコネクットをその場所に挿入する必要があります。



注意 ファブリック インターコネクットを扱うときは、モジュール、コネクタ、およびピンへの損傷を避けるため、慎重に取り扱ってください。取り外す際はモジュールが水平であることを確認し、シャーシからゆっくと引き出します。

始める前に

UCS X9508 サーバシャーシにケーブル管理アームが接続されている場合、ケーブルが Cisco UCS X シリーズ ダイレクト 9108 100G ファブリック インターコネクットの取り外しを妨げている場合は、ケーブル管理アームを取り外す必要があります。ケーブル管理アームを取り外す必要がある場合は、作業を実行するために #2 プラス ドライバが必要です。

ステップ 1 ファブリック インターコネクットを含む Cisco UCS X9508 サーバシャーシにケーブル管理トレイがある場合は、ケーブルを邪魔にならない場所に移動します。ケーブルを十分に移動できない場合は、ケーブルを抜き、必要に応じてケーブル管理アームを取り外します。

詳細については、「ケーブル管理アームの取り付け」に移動します。ケーブル管理アームの取り外しは、取り付け手順と逆の手順で行います。

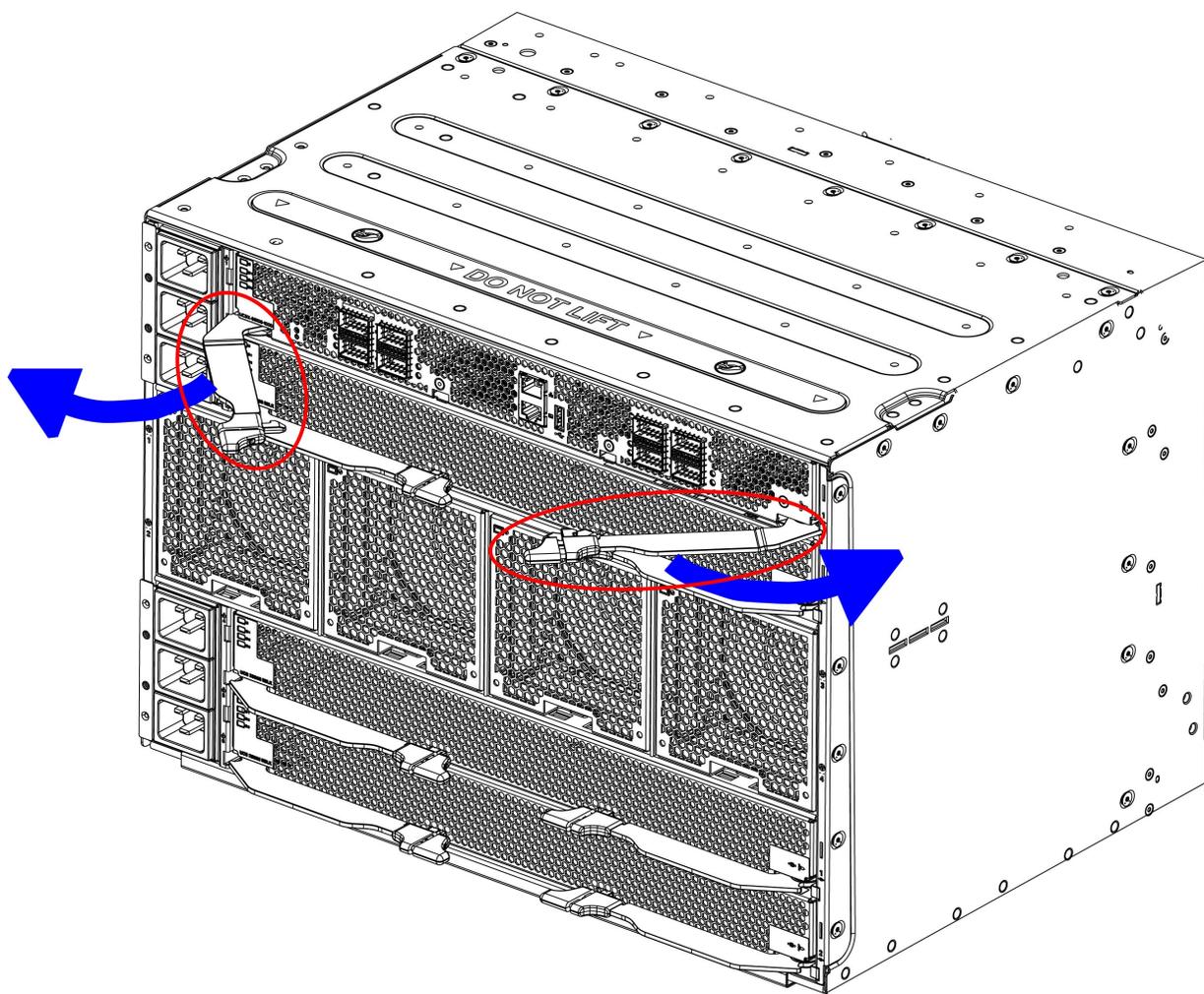
ステップ2 指を使用して、両方のファブリック インターコネクットのハンドルの内側の端をつまんで、それぞれのイジェクタ ラッチを外します。

この手順では、モジュールハンドルをロック解除して移動できるようにします。

ステップ3 モジュールのハンドルを水平に保ち、シャーシから離れるように手前に引き出します。

ファブリック インターコネクットがシャーシ内部のソケットから外れると、多少の抵抗を感じる場合があります。

図 1: モジュールハンドルを開く



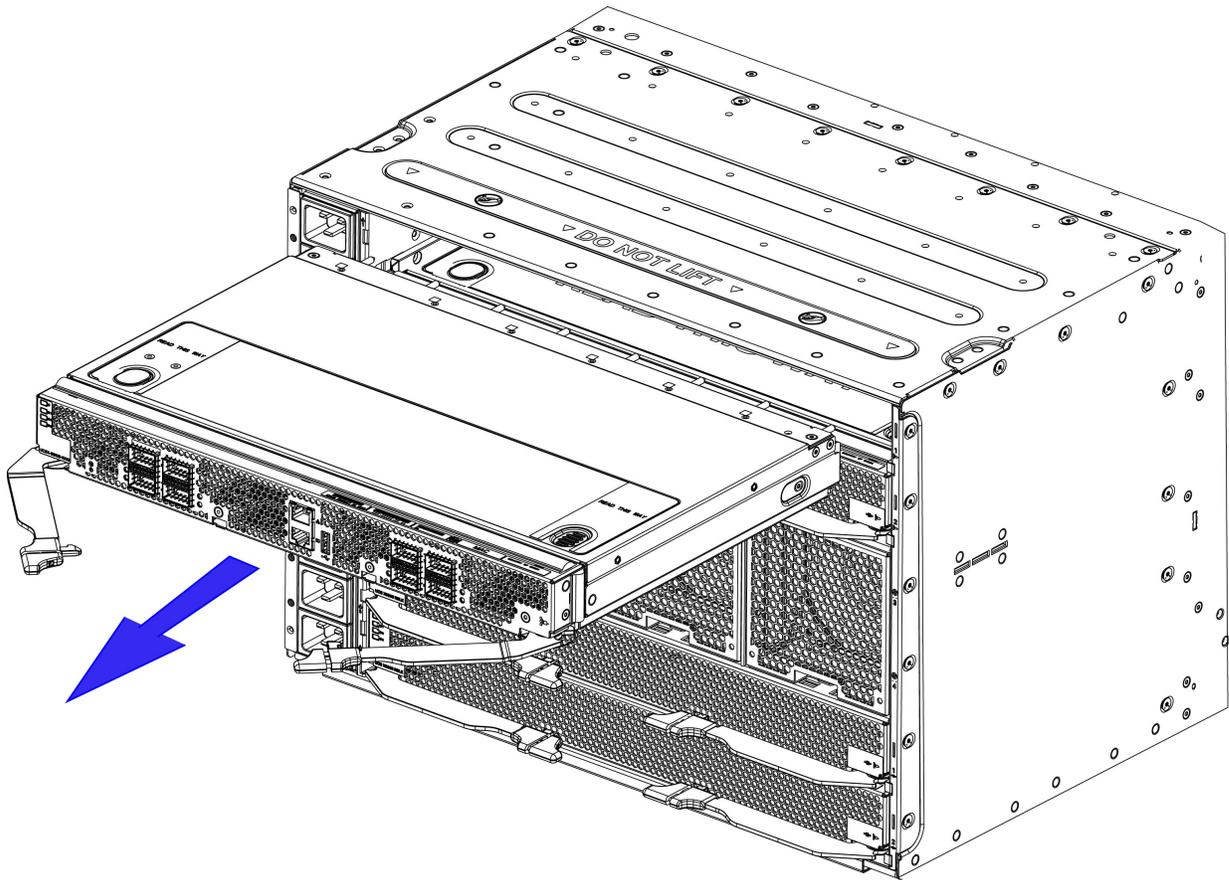
483441

ステップ4 モジュールをシャーシから半分ほど引き出し、ファブリック インターコネクットの下にもう一方の手を添えてモジュールを支えます。

注意 モジュールをシャーシから引き出すときは、均等に力を加えてください。モジュールハンドルを押し下げたり、引き上げたりしないでください。また、一方のイジェクタハンドルに他方よりも強い力を加えないでください。

ステップ 5 ファブリック インターコネクトが完全に取り外されるまで、シャーシから引き出し続けます。

図 2: ファブリック インターコネクトの取り外し



483442

次のタスク

ファブリック インターコネクトを挿入します。「[ファブリック インターコネクトのインストール \(5 ページ\)](#)」に進みます。

ファブリック インターコネクットのインストール

Cisco UCS X シリーズ ダイレクト ファブリック インターコネクット 9108 100G はペアで展開する必要があるため、取り付けることができるファブリックインターコネクットモジュールブランクはありません。



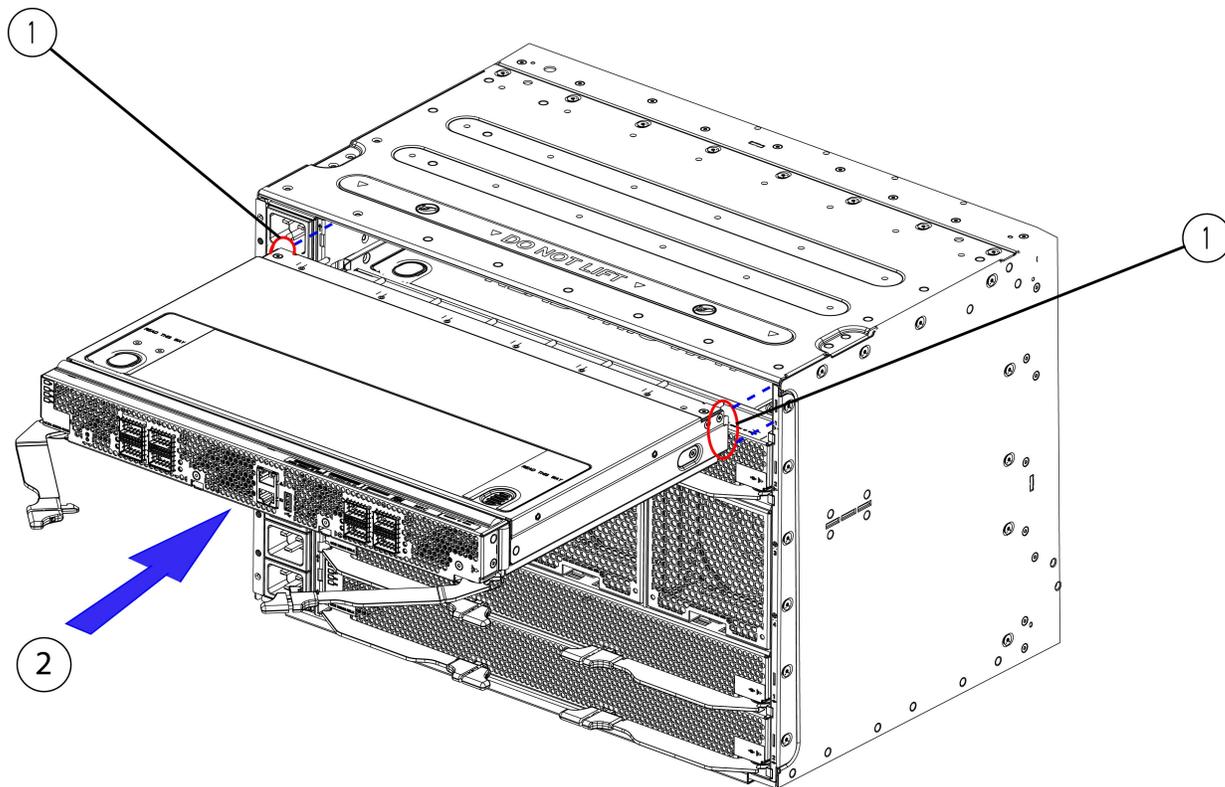
注意 ファブリックインターコネクットを扱うときは、モジュール、コネクタ、およびピンへの損傷を避けるため、慎重に取り扱ってください。挿入時にモジュールが水平であることを確認し、シャーシにゆっくりとスライドさせます。

ステップ1 ファブリック インターコネクットにケーブル管理トレイがある場合は、取り外します。

ステップ2 イジェクタハンドルを開きます。

ステップ3 片手をファブリック インターコネクットの下に置き、シャーシの背面にある空のスロットにモジュールを合わせます。

図3: ファブリック インターコネクットの位置合わせ



483440

ステップ4 ファブリックインターコネクットレベルを持ち、ある程度の抵抗を感じるまでシャーシの奥までスライドさせます。

この抵抗は正常です。これは、ファブリック インターコネクットの背面にあるコネクタがシャーシ内のソケットに接触したときに発生します。

注意 モジュールをシャーシにスライドさせるときは、均等に力を加えてください。モジュールハンドルを押し下げたり、引き上げたりしないでください。また、一方のイジェクタハンドルに他方よりも強い力を加えないでください。

ステップ 5 イジェクタハンドルのそれぞれをつかみ、水平に保ち、シャーシに向かってゆっくりと内側に向けます。この手順では、ファブリック インターコネクット コネクタをミッドプレーンのソケットに装着します。

注意 モジュールのイジェクタハンドルを閉じるときは、均等に力を加えてください。モジュールハンドルを押し下げたり、引き上げたりしないでください。また、一方のイジェクタハンドルに他方よりも強い力を加えないでください。

ステップ 6 両方のハンドルがファブリック インターコネクットの面と平行になるまで、イジェクタ ハンドルを押します。

イジェクタ ラッチがフロント パネルに完全に挿入されていることを確認します。

ステップ 7 ファブリック インターコネクット モジュールを含む Cisco UCS X9508 サーバシャーシにケーブル管理トレイがある場合は、それを取り付けます。

「[ケーブル管理アームの取り付け](#)」に移動します。

ファブリック インターコネクットの構成

Cisco UCS X シリーズダイレクト ファブリック インターコネクット 9108 100G は、次の Cisco 管理対象プラットフォームを使用して設定および管理できます。

Cisco Intersight

ファブリック インターフェイスは、Cisco Intersight 管理対象モード (Cisco Intersight 管理対象モード) の Cisco Intersight 管理対象プラットフォームを使用して設定し、管理できます。詳細については、*Cisco Intersight Managed Mode Configuration Guide* を参照してください。次の URL : [Cisco Intersight 管理対象モード構成ガイド](#)にあります。

Cisco UCS Manager

ファブリック インターコネクットは、UCS Manager バージョン 4.3(4) を使用して設定および管理できます。詳細については、次の URL にある『Cisco UCS Manager Administration Guide』の最新版を参照してください。 https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/ucs-manager/GUI-User-Guides/Admin-Management/4-3/b_cisco_ucs_admin_mgmt_guide_4-3.html

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。